

研究課題名	画像下治療における手技線量の検証と最適性の評価に関する研究
研究の意義・目的	本研究は、画像下治療における手技の放射線被ばく線量を集計し、診断参考レベルやガイドラインなどの指標と比較することにより、画像下治療における放射線被ばく線量の評価を行い、最適性の検証を行うことを目的としています。
研究を行う期間	機関の長の実施の許可日～ 2026年3月
研究協力をお願いしたい方(対象者)	2017年4月～2026年3月に大阪市立大学医学部附属病院のIVRセンターで、画像下治療を施行された方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報等：【診断名、年齢、性別、身長、体重、既往歴、検査データ、画像、撮影条件、造影剤注入条件、線量データ】
試料・情報の他機関への提供	この研究は大阪市立大学医学部附属病院中央放射線部のみで行い、他の機関に情報は提供いたしません。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は大阪市立大学医学部附属病院中央放射線部のみで行います。
試料・情報を管理する責任者	大阪市立大学医学部附属病院 中央放射線部 研究責任者 有田 圭吾
本研究の利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪市立大学医学部附属病院 中央放射線部 (担当者氏名) 有田 圭吾 電話番号：(06) 6645-2240 メールアドレス：arita.keigo@med.osaka-cu.ac.jp